

★「好評記事のプレゼント」企画 5・6・7・8面

The SEIKYO GIFT セイキョウ ギフト



アイスランドは、北大西洋に浮かぶ北氷洋よりやや大きい島国で、首都はレイキャビク。多くの水河と火山があり、「火と氷の国」とも呼ばれる。人口は約38万人。公用語はアイスランド語。議会は一院制で、閣僚の半数が女性である。

アイスランドは男女格差が最も少ない国といわれるが、それでも、女性が社会で活躍するにはまだ到達していないと思っています。その上で、今があるのは、何十年、何世紀にもわたり、女性たちが自身の権利を要求してきた結果です。特に大きな転換点となつたのは、私が生まれた前年

か。

アイスランドは男女格差が最も少ない国といわれるが、それでも、女性が社会で活躍するにはまだ到達していないと思っています。その上で、今があるのは、何十年、何世紀にもわたり、女性たちが自身の権利を要求してきた結果です。特に大きな転換点となつたのは、私が生まれた前年

世界で最も男女平等が進んでいる国」といわれる、北欧のアイスランド。世界経済フォーラムが発表するジエンダーギャップ指数で、2009年から14回連続で位を譲っています。一方、日本は昨年の調査で、146カ国中115位。政治や企業における女性リーダー不足、男女の賃金格差などが要因とされています。男女平等の達成へ、アイスランドではどのような取り組みをしてきたのでしょうか。SDGsの目標5「ジエンダーエquality」をテーマに、同国のかトリニヤコブスドッティル首相にインタビューしました。

(取材・山科カミラ真美 1月11日付)

インタビュー

世界一「男女格差」が少ない国

世界で最も男女平等が進んでいる国」といわれる、北欧のアイスランド。世界経済フォーラムが発表するジエンダーギャップ指数で、2009年から14回連続で位を譲っています。一方、日本は昨年の調査で、146カ国中115位。政治や企業における女性リーダー不足、男女の賃金格差などが要因とされています。男女平等の達成へ、アイスランドではどのような取り組みをしてきたのでしょうか。SDGsの目標5「ジエンダーエquality」をテーマに、同国のかトリニヤコブスドッティル首相にインタビューしました。

（取材・山科カミラ真美 1月11日付）

アイスランド
カトリニ・ヤコブスドッティル 首相

仕事と育児の両立を当たり前に

— 「共有育児休業制度」とは、どのようなものですか。

“育休を取得しないと損”

— 「共有育児休業制度」とは、どのようなものですか。

—

—

—

—

—

—

—

—

—

カトリニ・ヤコブスドッティル アイスランドで史上最大の女性修道院。1976年、レイキャビク市生徒たちがアイスランド大学文理学部に勤務するアイスランド国会の議員に初選した。99年から2004年まで教育・科学・文化大臣を務め、17年1月から現職。 ©Carianne Thorbjornsson/Bloomberg/Getty Images

アイスランドは、北大西洋に浮かぶ北氷洋よりやや大きい島国で、首都はレイキャビク。多くの水河と火山があり、「火と氷の国」とも呼ばれる。人口は約38万人。公用語はアイスランド語。議会は一院制で、閣僚の半数が女性である。

アイスランドは男女格差が最も少ない国といわれるが、それでも、女性が社会で活躍するにはまだ到達していないと思っています。その上で、今あるのは、何十年、何世紀にもわたり、女性たちが自身の権利を要求してきた結果です。特に大きな転換点となつたのは、私が生まれた前年

か。

女性たちは、同じ仕事をしているのに、男性と同じ給料が支払われないのはおかしい」と嘴を上げ、仕事を、家事をどちらが立ち上げるかを決めていた。以前、何度も同様のストライキが行われています。女性たちが立ち上げたのは、私が生まれた前年

か。

アイスランドは男女格差が最も少ない国といわれるが、それでも、女性が社会で活躍するにはまだ到達していないと思っています。その上で、今あるのは、何十年、何世紀にもわたり、女性たちが自身の権利を要求してきた結果です。特に大きな転換点となつたのは、私が生まれた前年

か。

アイスランドは男女格差が最も少ない国といわれるが、それでも、女性が社会で活躍するにはまだ到達していないと思っています。その上で、今あるのは、何十年、何世紀にもわたり、女性たちが自身の権利を要求してきた結果です。特に大きな転換点となつたのは、私が生まれた前年

か。

アイスランドは男女格差が最も少ない国といわれるが、それでも、女性が社会で活躍するにはまだ到達していないと思っています。その上で、今あるのは、何十年、何世紀にもわたり、女性たちが自身の権利を要求してきた結果です。特に大きな転換点となつたのは、私が生まれた前年

か。

アイスランドは男女格差が最も少ない国といわれるが、それでも、女性が社会で活躍するにはまだ到達していないと思っています。その上で、今あるのは、何十年、何世紀にもわたり、女性たちが自身の権利を要求してきた結果です。特に大きな転換点となつたのは、私が生まれた前年

か。

カトリニ・ヤコブスドッティル アイスランドで史上最大の女性修道院。1976年、レイキャビク市生徒たちがアイスランド大学文理学部に勤務するアイスランド国会の議員に初選した。99年から2004年まで教育・科学・文化大臣を務め、17年1月から現職。 ©Carianne Thorbjornsson/Bloomberg/Getty Images



首都レイキャビクの町並み。カラフルな人々が立ち並び、雄大な自然の風景が広がる。 ©Boylesto/Shutterstock.com

6面に続く

“はたらく”に、
歓びを。



私たちのサービスが実現するのは、
好きな時に、好きな場所で、自由にはたらく世界。
はたらく人、場所、ワークフローが自在につながり、
人間らしい想像力が発揮される未来。
そして、“はたらく”の変革に実現する、持続可能な社会。
リコーは、あらゆる未来を想い描き、今をかえていきます。

はたらく歓びを、生きる歓びへ、
つないでいくために。